

訂正版

当社福島第一原子力発電所における核種分析結果の確報版について（11月16日～11月30日公表分）

- <凡例> -：主要3核種（I-131,Cs-134,Cs-137）以外に γ 核種の検出なし ⇒ 主要3核種の結果については速報版をご覧ください
 ○：主要3核種（I-131,Cs-134,Cs-137）以外に γ 核種の検出あり ⇒ 次頁以降をご覧ください
 /：採取対象外もしくは悪天候等により採取中止

サンプリング箇所	速報版公表日	11月														
		16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
発電所敷地海側における空气中放射性物質の核種分析結果		-	/	/	/	/	/	/	-	/	/	/	/	/	/	-
海水核種分析結果<沿岸>		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
海水核種分析結果<茨城県沖合>		/	/	/	/	/	/	-	/	/	/	/	/	/	/	/
港湾内 海水核種分析結果		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サブドレン等核種分析結果		/	-	/	/	-	/	-	/	-	/	/	-	/	-	/
海底土核種分析結果		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	-
集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
海水核種分析結果<沿岸 福島第一原子力発電所 再測定>		-	/	/	/	/	/	○	/	/	/	/	/	/	/	-
福島第一原子力発電所内外における降下物中の放射性物質の核種分析結果		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
福島第一原子力発電所 建屋開口部等における空气中放射性物質の核種分析結果		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

※ 本表につきまして、サンプリング箇所「海水核種分析結果<茨城県沖合>」の記載が抜けておりました。お詫びして訂正いたします。（平成25年1月30日）

【確報版】海水核種分析結果<沿岸 福島第一原子力発電所 再測定 1/2>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年10月8日 8時35分		平成24年10月8日 8時15分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1.0	0.02	1.3	0.02	60
Cs-137 (約30年)	1.4	0.02	2.2	0.02	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	200
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	40,000
Ag-110m (約250日)	0.12	0.00	ND	-	300
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	800
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	400
Ce-144 (約280日)	ND	-	ND	-	200

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
I-131が約3.8Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸 福島第一原子力発電所 再測定 2/2>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年10月15日 9時30分		平成24年10月15日 8時10分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	0.57	0.01	0.32	0.01	60
Cs-137 (約30年)	0.65	0.01	0.50	0.01	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	200
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	40,000
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	300
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	800
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	400
Ce-144 (約280日)	ND	-	ND	-	200

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
I-131が約2.0Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。